

H S K — なんねん

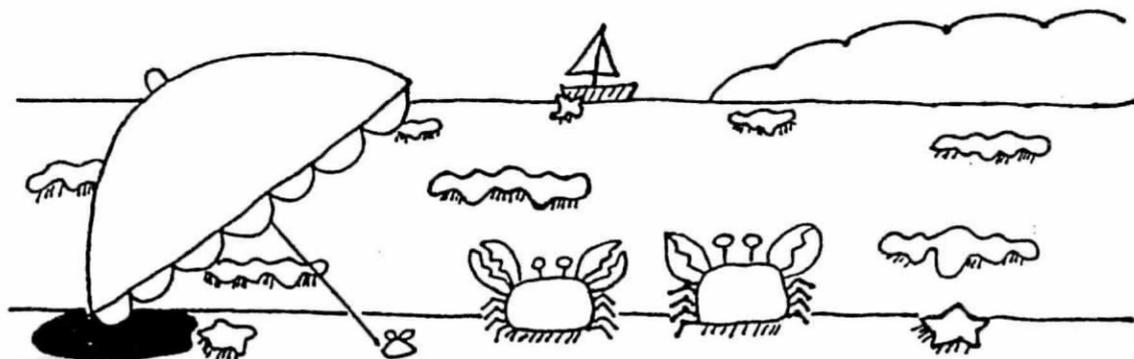
おとふけ

NO.24

昭和48年1月13日第三号郵便認可
HSK第280号
1995年7月10日
毎月10日発行(1部100円)
(会費に含まれています)
訂正 川田法人士会五月代通書更支部
発行 北海道身体障害者団体
・定期刊行物協会(HSK)

～もくじ～

ごあいさつ	1
支部総会報告	2～10
全道集会のあんない	11～12
サクラボ狩りのあんない	13
花火販売のおしらせ	14
患者・家族交流会の報告	15～16
J P C (日本患者家族団体協議会) ニュース	17



ごあいさつ

(財)北海道難病連音更支部
支部長 菅原貞助

皆さんこんにちは
体調すぐれず日頃事務局はじめ会員の
皆さんにご心配やうご迷惑をおかけしており
深くお詫が申し上げます

昨年は会員皆様の御理解とご協力により
沢山の行事を恙なく盛会裡に終了させて戴き
ました。(財)北海道難病連主催の全道集会参加帰途
北海道開拓村見学、操り上げクリスマスパーティには
町役場民生課、保健センター、大谷短大生、町内ボラン
ティア諸団体の熱心なご協力、町内在住者の自主的
参加もあり時間の経つのも忘れて熱演する状況
で会員皆様の日頃の活動の賜り成果が示され
たものと心からお礼申し上げます。当日の参加者は
100名を越えました。

今年の全道集会は札幌を予定しています
今から体調に注意され大勢参加されるようお願いす
るに川に海にと1年で一番良い季節です
お互い手を執り合い、少しでも支援者の方々の
ご期待に沿うよう頑張ろうではありませんか
どうか皆さんご元気で

1994年度活動報告

4月	10日(日)春のリサイクルバザー (とんぐりの家)	20人
	23日(土)支部総会(とんぐりの家)	6人
5月	お花見 天候不順にて中止	
6月	11日(土)役員会(とんぐりの家)	11日(土)/12日(日)ボランティア研修会(札幌)
	5日(日)6日(月)JPC国会請願行動(東京)穀内	大塚短大生2人 社員2人
7月	30日(土)31日(日)難病患者・障害者と家族の全道集会(旭川)	貸切バス 12人
8月	6日(土)役員会(とんぐりの家)	3人
9月	4日(日)町社会福祉大会(リサイクルバザー JPC署名)文化センター	10人
	23日(金)ボランティア研修会(とんぐりの家)	20日(金)難病連支援サリティコンサート(文化センター)菅原
10月	2日(日)とんぐりまつり(緑南中学校・とんぐりの家)	36人
	8日(土)道友会道大会(サイクリングタミカ)菅原	29日(土)役員会(とんぐりの家)4人
11月	19日(土)ボランティア研修会(とんぐりの家)	11人
12月	4日(日)クリスマスパーティ(保健センター)	105人
1月	7日(土)役員会(食堂)	4人
	21日(土)22日(日)全道役員研修会(札幌)	穀内
2月	12日(日)役員会(とんぐりの家)	3人
	19日(日)高齢者の医療と福祉に関する講演及相談会(保健センター)	30人
3月	12日(日)患者・家族の交流会(文化センター)	10人
	19日(日)支部会計監査及実務担当者会議(札幌)	穀内

会報発行 年5回

4月 6月 8月 11月 2月

相談件数	16件	
内容	病气	7件
	医療費	3件
	患者会	3件
	福祉制度	3件

募金箱設置 音更役場民生課様 音更農協店様
バラエティささき様 緑陽ライフ様

難病患者・障害者・高齢者共同利用施設
かって気まきな じんぐりの家 利用状況

利用者数 年間 700人
1ヶ月平均 約58人

利用団体 音更支部
音更ふきのとう手話の会
藤ヶ丘町内会
北藤ヶ丘町内会
一般

利用内容 役員会・総会
交流会 (花見・新年会・収穫祭)
カラオケ (リハビリティとして)
クラス会

ご寄付 ありがとうございます

山根 静子様 楢上 稔様
帯広ライオンズクラブ様 須田工業様
松浦 信男様 藤田 政子様
音更たんぽぽの会様 高田カメノ様
匿名様 (十勝管外へ転勤するので会の活動に役立て
下さいとのことです)

バザー品のご提供 ありがとうございます。76名

井伊 操様	川島 則之様	杯 正子様	東和 裕様	佐藤 か子様
大町 和之様	内田 美佐子様	飛田 勇三郎様	出村 様	堀米 求様
田中 徹夫様	青野 ヒデ子様	石川 龍美様	鈴木 みどり様	はわりの会様
森繁 良弘様	荒井 晃治様	中川 様	佐藤 政司様	福本 節子様
若林 洋子様	茨野 好伸様	角田 逸郎様	前田 良昭様	永井 一成様
藤田 一義様	宮村 武子様	産師 幸男様	戸田 様	大谷 英夫様
山田 純一様	山根 秀美様	木田 幸子様	野坂 タマヨ様	内海 ト子様
板垣 純子様	綿家 正和様	佐藤 ミサ子様	出井 洋子様	中村 智様
桑原 ヒデ子様	荒関 勇様	辺見 登様	日置 哲治様	匿名様
山田 すみ子様	高田 美津子様	八重 聖様	鈴木 様	"
矢口 渡様	山畑 敏子様	斎藤 宏明様	鈴木 雅子様	"
林 隆安様	斎藤 光夫様	辻 様	黒須 様	"
今村 茂様	宮浦 義隆様	木幡 正子様	匿名様	"
本折 広志様	金沢 隆文様	大越 様	"	"
加茂 トミ子様	前田 貢様	田中 泰定様	"	"

財団法人 北海道難病連
1994年度
支部決算報告書

自：1994年4月 1日
至：1995年3月31日

支部名 音更支部

❖ 収入の部

科目	94年度予算	94年度決算	摘要
支部運営補助金	11,0000	11,0000	道難病連補助金
市町村補助金	3,00000	3,00000	音更町より
その他の助成金			
参加費収入	6,0000	5,9500	ひんがしまつり、クリスマス
寄付金収入		8,6000	
協会還元金収入	1,5000	2,6250	道難病連協力会
募金箱還元金収入	1,0000	1,3851	道難病連募金箱
署名募金還元金収入		1,5086	JPC国会請願署名募金
販売事業収入	6,0000	5,0838	花火、人形
その他の事業収入	1,20000	1,61091	リサイクルイベント2回
受取利息収入		1,593	
雑収入		8900	クリスマス、フヒコ-会
ひんがしの家使用料収入	2,5000	3,2096	4月～3月
ひんがし家電話使用料		880	
積立金取崩収入			
前期繰越金		13,0360	
収入合計	70,0000	100,645	

❖ 支出の部

科目	94年度予算	94年度決算	摘要
会議費	2,0000	6300	
支部役員会	1,0000	4250	
本部会議費	1,0000	2050	
その他の会議			

科 目	94年度予算	94年度決算	摘 要
事業費	600000	754359	
地区集会費			
全道集会	200000	181155	
医療講演会	20000	15623	
検診相談会			
機関紙・誌費	30000	41120	
研 修 会	40000	33305	
合同レク			
以・交流会費	100000	172487	
地域部会誌費			
相談員補助		1020	
活 動 費	60000	181674	
負担金・分担金			
VLSYN家	150000	125915	
H S K		2000	
維持運営費	80000	202175	
事務局費	10000	124330	
事務消耗品費	30000	27461	
通 信 費	30000	45384	
交 通 費	5000		
資 料 費	5000	5000	
雑 費			
積立金支出			
予備費			
次期繰越金		32811	
支出合計	700000	1001645	

財団法人 北海道難病連

1995年度

支部会計予算書

自：1995年 4月 1日

至：1996年 3月31日

財団法人北海道難病連
支部名 音更支部

■収入の部

科 目	94年度決算	95年度予算	摘 要
支部運営助成金	11,000.00	11,000.00	道難病連補助金
市町村補助金	30,000.00	30,000.00	音更町補助金
その他の助成金			
参加費収入	59,500	60,000	花見・びんぐりまつり、クリスマス
寄付金収入	8,600.00		
協力会還元金収入	2,625.00	1,500.00	道難病連協力会
募金箱還元金収入	1,345.1	1,000.00	道難病連募金箱
署名募金還元金収入	1,508.6		
販売事業収入	5,083.8	60,000	花火・人魚り販売
その他の事業収入	16,109.1	12,500.00	リサイクルバザン春秋2回
受取利息収入	1,593		
雑 収 入	2,900		
積立金取崩収入			
びんぐりの家使用料	3,809.6	3,000.00	
びんぐりの家電話使用料	480		
前期繰越金	1,303.60	3,881.1	
収入合計	100,164.5	73,881.1	

■ 支出の部

科 目	94年度決算	95年度予算	摘 要
会 議 費	1300	20000	
支部役員会	4250	10000	資料、交通費、通信費
本部会議費	2050	10000	交流会参加費、通信費
その他の会議費			
事 業 費	254359	638000	
地区集会費			
全道集会	181155	200000	札幌1泊2日貸切バス
医療講演会	15623	20000	講師謝礼他
検診相談会			
機関紙・誌費	41180	30000	年5回発行
研 修 会	33305	40000	ボランティア・役員
合 同 レ ク			
レク・交流会費	122487	136000	花見、Y&Sのまつり、クリスマス・交流会
地域部会援助費			
相談員補助	1020		
活 動 費	181674	60000	IPC器名、衣火、食料、娯楽、バザー
負担金・分担金			
Y&Sの家の	125915	150000	光熱、補修、日用雑貨
H S K	2000	2000	
維持運営費	202125	80811	
事務局費	124330	10000	
事務消耗品費	22461	20000	TC用紙、事務用品
通 信 費	45384	30000	電話基本料、切手、ハガキ
交 通 費		5000	
資 料 費	5000	5000	
雑 費		811	
積立金支出			
予 備 費			
次期繰越金	33811		
支出合計	1001645	738811	

1995年度 役員 改選

支部長 菅原貞助 パーキンソン病

事務局長 穀内 さかえ ベーチェット病

● 会計 1) 藤田一義 腎友会(CAPD)

会計監査 2) 穀内 さかえ
若原省一 ベーチェット病

幹事 児玉香枝子 小鳩会家

● 飛鷹妙子 腎友会

穀内律雄 ベーチェット病家

(財)北海道難病連評議員 (1995年度/1996年度)
2年任期
穀内律雄

オズズ回 難病患者・障害者と
家族の全道集会 (札幌)



主催 (財)北海道難病連

開催日 1995年7月29日(土) 13:00~16:00 分科会
30日(日) 9:00~12:00 分科会

30日(日) 12:30~15:00 全体集会

会場 道新ビル大会議室

プログラム 患者・家族の訴え

基調報告・来賓挨拶

記念講演 (タイ・ハロレゴ夫妻 フォント元福祉大臣
福祉先進国オランダをささえる市民たち)

部会・支部紹介・集会アヒール他

音更支部は貸切バスで独自の日程にて参加します

7月30日(日) 7:30 音更役場前出発 全体集会参加

難病センターに1泊

31日(月) 9:00 難病センター出発 ハイジ牧場へ
(長沼町)
牧場で遊んで昼食後出発

18:00 帰音予定

● 申し込みは

TEL・FAX

(支部事務局)

● 申し込み×切

7月10日

諸費用

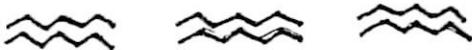
○ バス代~患者・家族無料

○ 一般1人2000円(小学生以上)

○ 食事代・宿泊料(3000円前後)は

各自負担

○ ハイジ牧場 入場料は支部負担



ハイジ牧場

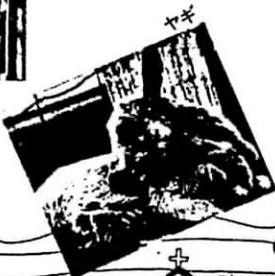
世界の家畜が勢揃い



セントバーナード



キタキツネ



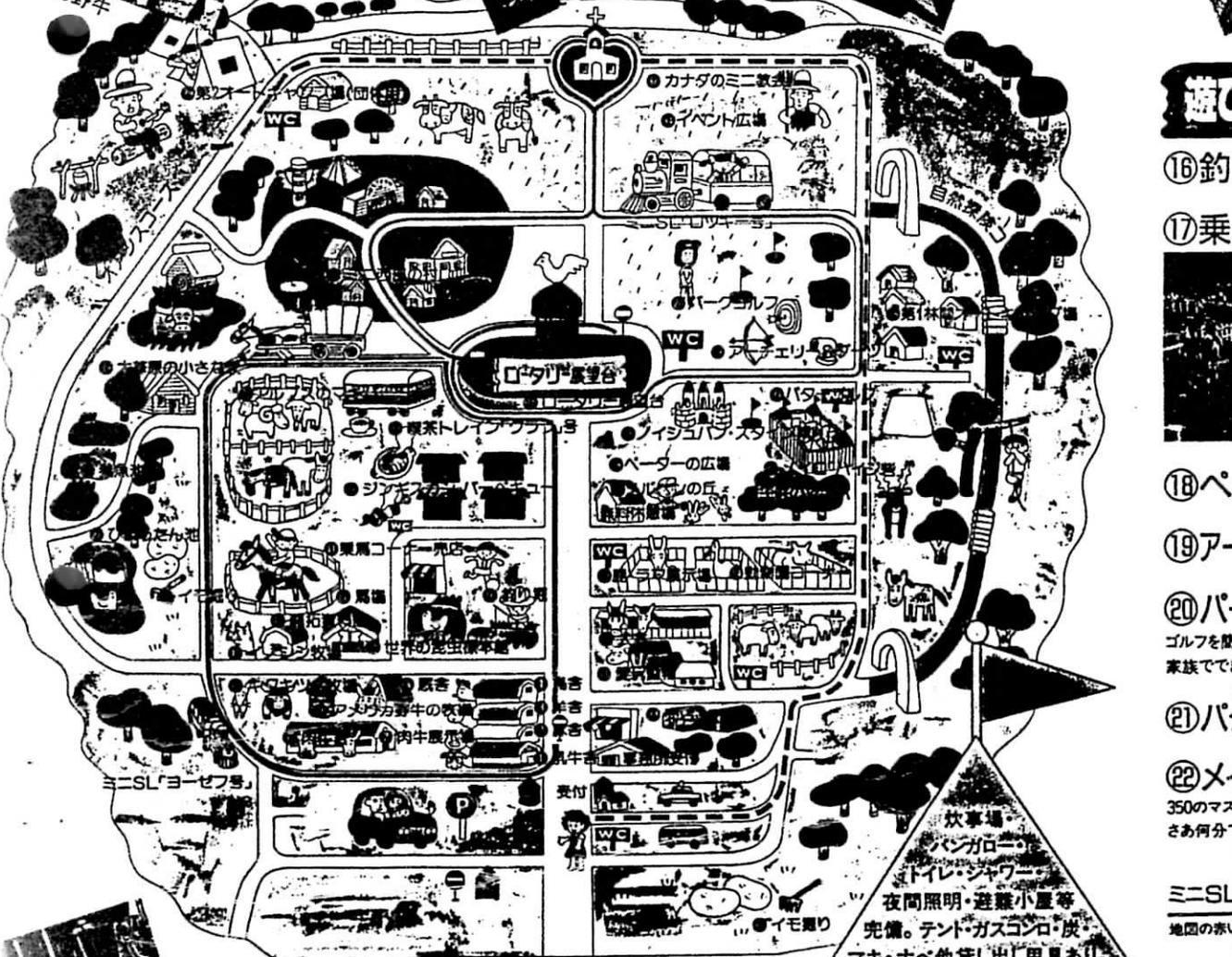
ヤギ



シロサイ



アメリカ野牛



- 遊し
- ⑬釣
- ⑭乗
- ⑮ペ
- ⑯ア
- ⑰パ
ゴルフを簡
家族でも
- ⑱パ
- ⑳メ
350のマ
さあ何分
- ミニSL
地図の赤い
- ミニSL
地図の青い

⑳第1林間オートキャンプ場

区画あり、駐車スペースは土。

㉑第2オートキャンプ場(団体用)

区画なしのフリーサイト、草地。

炊事場・
バンガロー・
トイレ・シャワー
夜間照明・避難小屋等
完備。テント・ガスコンロ・炭
マキ・ナベ他貸し出し用具あり。

音更たんぽぽの会様より さくらんぼ狩りのご案内を
いただきました。参加希望者は直接 下記の申込先へ
連絡して下さい。

さくらんぼ狩りのご案内

皆様 お元気でしょうか。

平成7年6月10日

たんぽぽの会では今年も さくらんぼ狩りを計画
しました。バスの中では楽しくゲームをしたり交流
をしたいと考えています。是非参加して下さい。
雨の日でも大きなテントの下で さくらんぼ狩りが
楽しめます。みんなでおいしいさくらんぼを食べ
行きましょう。



とき 7月15日(土)

とろ 芦別大橋さくらんぼ園

集合時間 朝 7:50 (8時出発)

集合場所 音更町児童会館前

参加費 大人 1,000円

小学生 700円

昼食、おやつ 飲み物のほか全て用意します。

帰りは夕方の 4:30 ~ 5:00 ころの子送ります。

申込先 音更町 01-4742

山崎 42-2639

丹野 42-2200

7/10ころまでご返事下さい。

今年の夏の思いっきり



パラシュート、打上、五重塔、フンスイ、花車等々、楽しいものばかり。海や山へのキャンプに持って行くのに最適なセットです。

ジャンボセット 特価¥2,500



打上げ花火も入ってる高学年にも向くセットです。

銀河セット 特価¥1,200

申し込み切は八月三日



スキースパークル・センコ花火などが入ってる低学年向き緑先でも遊べる楽しいセットです。

ちようちんセット 特価¥500

消費税はかかりません
申し込みは事務局 三ーハセニ三

患者・家族の交流会 終る

3月12日(日)文化センター2F資料展示室にて

11:00~14:00まで 10名の参加者でした。

パーキンソン 3名 人工透析 2名 ベーチェット 2名
全身性エリテマトーデス 1名 広範脊髄管狭窄症 2名
(介護1名含)

自己紹介したり昼食をしながら体験談を語ったり・難病連の事を説明したりする中で質問や要望も出てきました。即答出来なかったことは役場民生課々長の吉井さんにお聞きしてきました。(3月20日)

① 内部障害者も身体障害者の会に入れるのか
どうかについては 入れると言っ

いました。

② 現在施行されている重度身体障害者タクシー料金の助成(下肢・体幹障害者1.2級 視覚障害者1級)
増額について

今のところ増額する予定はないそうです

③ 身障者のタクシー運賃割引制度を利用時に運転手さんに嫌味を言われたりして利用しづらい
・この制度はタクシー協会が施行しているのでも
タクシー協会へ文書を提出してはどうかとの返答
でしたがその場で直接タクシー協会へ電話で実情
を話していたいただきました。

身障者のタクシー運賃割引制度利用について十勝支部とも話し合いをして連名で下記の文書を4月21日付で送付した

1995年4月 21日

十勝地区ハイヤー協会様

早春の候 皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃よりタクシー運賃割引制度を利用させて頂きまして、心より感謝申し上げます。

私達の団体は難病患者とその家族で構成されており、地域で交流会や医療講演会、相談会等各種行事を開催しながらひとりぼっちの患者をなくそうをスローガンに活動しています。

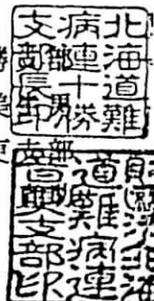
難病とは病気の原因が不明で治療法も確立されていず、肉体的、精神的苦痛に加えて経済的にも困難を伴ってきます。

多くの会員は通院の際、主にタクシーを利用せざるを得ない現状に対して、貴協会のあたたかい好意により、身障者のタクシー運賃割引制度がスタートしております。

ところが、運転手さんに身障手帳を提示した時に嫌な顔をされたり、めんどくさいなどと言われたりして利用しづらいとの声があり、折角の制度が利用しづらい面が一部出てきております。大変恐縮とは思いますが、気兼ねなく利用させて頂けるよう、今一度運転手さんにこの制度の主旨を周知して頂きますようお願い申し上げます。

(財) 北海道難病連十勝支部
支部長 江口 美

(財) 北海道難病連音更支部
支部長 菅原



総合的難病対策の早期確立を要望する国会請願

衆参両院で採択される!

6月5日、全国から代表95人が参加して、約80万人の署名を添えて行なった請願は、6月16日の参議院本会議につづき、同日の衆議院本会議でも可決・採択されました。

第132通常国会は、不戦決議、政治家喚問問題などでゆれる国会でしたが、18日の会期末前に、私たちが要請した「総合的難病対策の早期確立を要望する請願書」を衆参両院とも15日の厚生委員会で採択を決め、16日の両院本会議で可決・採択されたものです。

全国の仲間が、医療・福祉の充実を求めて、毎年請願に取り組んできました。しかし、私たちの要望の重要な柱である、難病センターの設立という要求が認められずに、保留・不採択となっていました。

厚生省は衆議院厚生委員会の理事会に対し、今年も請願採択に難色を示したと言われますが、同理事会は、時代が要求している問題であるとして、同委員会での採択となり、本会議での初の採択となりました。

第10回総会が終わり、総会で確認した「この国に住むすべての人々が安心して暮らせる医療と福祉の社会をめざして」新年度の運動が始まります。私たちに課せられた課題は多く、困難もありますが、この請願採択の力を糧に、ここからの運動をより一層強力にすすめていきましょう。

〓系召う合 請願 風 〓こ ネに 犬を 〓

JPC請願署名の紹介議員をお願いした両院の171人の議員に対して、請願書の院への提出のお礼を出しましょう。あわせて今後の医療・福祉の拡充を願う要望を添えて、各団体で紹介議員にお礼状を出す運動を展開しましょう。

【注 所】

〒100 千代田区永田町2-2-1 衆院第一議員会館
 〒100 千代田区永田町2-1-2 衆院第二議員会館
 〒100 千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館
 (各議員の部屋番号は集会名簿にあります)

HSK・なんれん おとふけ

編集人 (財)北海道難病連音更支部 穀内 さかえ
 音更町

昭和48年1月13日第3種郵便物認可

1995年 7月10日発行 HSK通巻280号

発行人 北海道身体障害者定期刊行物協会 細川 久美子
 札幌市中央区北9条西19丁目

1995年7月10日発行

No.0379 P.1/1